



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月14日

上場会社名 株式会社ZUU 上場取引所 東
 コード番号 4387 URL <https://zuu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 富田 和成
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート部長 (氏名) 茂木 久裕 TEL 03-4405-6102
 定時株主総会開催予定日 2019年6月27日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	1,317	39.5	182	155.0	167	138.9	107	139.4
2018年3月期	944	29.5	71	—	70	—	44	—

(注) 包括利益 2019年3月期 107百万円 (143.3%) 2018年3月期 44百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	52.61	49.65	13.8	17.1	13.9
2018年3月期	26.95	—	8.3	10.1	7.6

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 一百万円 2018年3月期 一百万円

(注) 1. 2018年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式の残高はありますが、当社株式は2018年3月末時点までにおいて非上場であるため期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

2. 2018年4月29日付で普通株式1株につき10株の株式分割を実施しております。2018年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	1,238	990	80.0	471.73
2018年3月期	725	561	77.5	297.65

(参考) 自己資本 2019年3月期 990百万円 2018年3月期 561百万円

(注) 2018年4月29日付で普通株式1株につき10株の株式分割を実施しております。2018年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	119	△14	356	957
2018年3月期	78	△2	△30	496

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			%	%
2018年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—	
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—	
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—	

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

通 期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	1,600	21.4	0	△100.0	0	△100.0	0	△100.0	0.00

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	2,099,090株	2018年3月期	1,886,740株
② 期末自己株式数	2019年3月期	40株	2018年3月期	－株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	2,037,602株	2018年3月期	1,661,675株

（注）2018年4月29日付で普通株式1株につき10株の株式分割を実施しております。2018年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、企業収益の改善や良好な雇用環境を受けて、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、国際情勢は不安定な状況が続くことで、依然として世界経済は先行き不透明な状況にあり、今後、我が国経済への影響も軽視できません。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、株式会社電通発表の『2018年 日本の広告費』（2019年2月28日発表）によると、2018年のインターネット広告費は、5年連続で二桁成長し、1.7兆円を超える市場規模となっております。加えて、矢野経済研究所「FinTech市場の実態と展望 2018」（2018年6月29日発刊）によれば、成長を続ける国内FinTech市場は2018年度に1.5兆円ほどに達すると予測されております。

このような環境の中で、当社グループは「世界に、熱を。人に可能性を。」というミッションの下、「ZUU online」等の自社メディアのユーザー層の拡大、及び他有力メディアとの連携も強力に推進いたしました。その結果、2019年3月には、「ZUU online」等の自社メディアの月間訪問者数が669万人に達しました。また、自社メディアのユーザー層拡大を通して培ったノウハウをベースに、顧客企業にフィンテック化支援をしており、同支援も奏功し、当連結会計年度では、顧客企業数が前連結会計年度に比べて大幅に増加しました。

メディア・サービスについては、更なる自社メディアの認知度向上や訪問ユーザー数の増加に伴い、当連結会計年度は売上高489,643千円（前年同期比45.9%増加）となりました。フィンテック化支援サービスについては、顧客企業数が堅調に推移したことに伴い、当連結会計年度は売上高823,596千円（前年同四半期比36.3%増加）となりました。その他は、当連結会計年度は売上高4,578千円（前年同期比5.4%減少）となりました。

さらに、来期以降の高成長ステージへの突入を見据え、「ZUU online」アプリ版のリリース、有料会員コンテンツの制作、組織体制強化のための人材採用、等を積極的に行っております。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高は1,317,818千円（前年同期比39.5%増）、営業利益は182,593千円（前年同期比155.0%増）、経常利益は167,689千円（前年同期比138.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は107,207千円（前年同期比139.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は1,158,820千円となり、前連結会計年度末に比べ509,458千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が461,070千円増加し、売掛金が38,301千円増加したことによるものであります。固定資産は79,296千円となり、前連結会計年度末に比べ3,593千円増加いたしました。これは主に敷金及び保証金が11,696千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、1,238,117千円となり、前連結会計年度末に比べ513,052千円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は239,538千円となり、前連結会計年度末に比べ84,390千円増加いたしました。これは主に短期借入金が50,000千円増加し、未払法人税等が24,016千円増加したことによるものであります。固定負債は8,388千円となり、前連結会計年度末に比べ57千円増加いたしました。

この結果、負債合計は、247,927千円となり、前連結会計年度末に比べ84,447千円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は990,190千円となり、前連結会計年度末に比べ428,605千円増加いたしました。これは主に増資により資本金及び資本剰余金が160,807千円ずつ増加したこと、親会社株主に帰属する当期純利益107,207千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は80.0%（前連結会計年度末は77.5%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は957,287千円となり、前連結会計年度末と比べ461,070千円の増加となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は119,791千円（前年同期は78,970千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益163,604千円及び売上債権の増加38,408千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は14,443千円（前年同期は2,669千円の支出）となりました。これは主に、敷金保証金の差入による支出11,696千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は356,083千円（前年同期は30,000千円の支出）となりました。これは主に、株式の発行による収入306,583千円及び短期借入金による収入50,000千円があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

2020年3月期においても、「ZUU online」を中心とする自社メディアのユーザー層の拡大、及び、同拡大を通して培ったノウハウを、顧客企業向けのメディア・プラットフォーム（情報が発信されることでユーザーが集うオンライン上の営業店の位置付け）の構築及び運用の支援等にも活かし、成長を目指します。

次期の業績予想につきましては、売上高1,600,000千円（前年同期比21.4%増）を目指すとともに、営業利益0千円（前年同期比100%減）、経常利益0千円（前年同期比100%減）及び親会社株主に帰属する当期純利益0千円（前年同期比100%減）を見込んでおります。新商材として、「ZUU online」の会員サービスの充実及び金融サービスへの進出のため、積極的に成長投資を行うことから、各利益につき0千円の予想としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	496,216	957,287
売掛金	136,212	174,514
仕掛品	770	2,005
その他	16,162	25,531
貸倒引当金	—	△518
流動資産合計	649,361	1,158,820
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	11,972	10,889
その他(純額)	4,176	4,345
有形固定資産合計	16,148	15,234
無形固定資産		
その他	81	126
無形固定資産合計	81	126
投資その他の資産		
投資有価証券	4,148	0
敷金及び保証金	47,150	58,847
繰延税金資産	8,068	4,873
その他	106	214
投資その他の資産合計	59,473	63,935
固定資産合計	75,703	79,296
資産合計	725,064	1,238,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,217	20,137
短期借入金	—	50,000
未払金	70,476	66,800
未払法人税等	25,028	49,044
その他	34,426	53,556
流動負債合計	155,148	239,538
固定負債		
資産除去債務	8,331	8,388
固定負債合計	8,331	8,388
負債合計	163,479	247,927
純資産の部		
株主資本		
資本金	292,733	453,540
資本剰余金	277,733	438,540
利益剰余金	△9,199	98,008
自己株式	—	△285
株主資本合計	561,266	989,804
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	318	386
その他の包括利益累計額合計	318	386
純資産合計	561,584	990,190
負債純資産合計	725,064	1,238,117

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	944,389	1,317,818
売上原価	257,398	342,103
売上総利益	686,991	975,715
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	232,662	272,802
業務委託費	83,081	117,079
退職給付費用	—	1,680
貸倒引当金繰入額	—	518
その他	299,652	401,041
販売費及び一般管理費合計	615,397	793,122
営業利益	71,593	182,593
営業外収益		
受取利息	4	6
助成金収入	550	203
その他	115	724
営業外収益合計	669	934
営業外費用		
支払利息	28	47
為替差損	9	597
株式公開費用	2,000	6,672
株式交付費	—	8,359
その他	25	163
営業外費用合計	2,063	15,838
経常利益	70,200	167,689
特別損失		
投資有価証券評価損	—	4,084
特別損失合計	—	4,084
税金等調整前当期純利益	70,200	163,604
法人税、住民税及び事業税	23,854	53,202
法人税等調整額	1,566	3,194
法人税等合計	25,420	56,397
当期純利益	44,779	107,207
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	44,779	107,207

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	44,779	107,207
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△681	67
その他の包括利益合計	△681	67
包括利益	44,097	107,275
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	44,097	107,275
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	292,733	277,733	△53,979	516,487	1,000	1,000	517,487
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	44,779	44,779	-	-	44,779
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	△681	△681	△681
当期変動額合計	-	-	44,779	44,779	△681	△681	44,097
当期末残高	292,733	277,733	△9,199	561,266	318	318	561,584

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	292,733	277,733	△9,199	-	561,266	318	318	561,584
当期変動額								
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	107,207	-	107,207	-	-	107,207
新株の発行	160,807	160,807	-	-	321,615	-	-	321,615
自己株式の取得	-	-	-	△285	△285	-	-	△285
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	67	67	67
当期変動額合計	160,807	160,807	107,207	△285	428,537	67	67	428,605
当期末残高	453,540	438,540	98,008	△285	989,804	386	386	990,190

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	70,200	163,604
減価償却費	4,848	3,454
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	518
投資有価証券評価損益(△は益)	—	4,084
受取利息	△4	△6
助成金収入	—	△203
支払利息	28	47
株式交付費	—	8,359
株式公開費用	—	6,672
売上債権の増減額(△は増加)	△17,489	△38,408
仕入債務の増減額(△は減少)	16,596	△5,079
未払金の増減額(△は減少)	24,844	△3,763
その他	△15,584	9,739
小計	83,439	149,018
利息の受取額	4	6
利息の支払額	△28	△47
法人税等の支払額	△4,445	△29,186
営業活動によるキャッシュ・フロー	78,970	119,791
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△693	△2,690
敷金及び保証金の差入による支出	△1,891	△11,696
その他	△84	△56
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,669	△14,443
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△30,000	50,000
株式の発行による収入	—	306,583
自己株式の取得による支出	—	△285
その他	—	△214
財務活動によるキャッシュ・フロー	△30,000	356,083
現金及び現金同等物に係る換算差額	676	△361
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	46,977	461,070
現金及び現金同等物の期首残高	449,239	496,216
現金及び現金同等物の期末残高	496,216	957,287

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、フィンテック・プラットフォーム事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	297.65 円	471.73 円
1株当たり当期純利益金額	26.95 円	52.61 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	49.65 円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式の残高はありますが、当社株式は非上場であったため期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

2. 当社株式は、2018年6月21日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しており、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新規上場日から当連結会計年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

3. 当社は2018年4月29日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

4. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	44,779	107,207
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	44,779	107,207
普通株式の期中平均株式数(株)	1,661,675	2,037,602
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	—	121,503
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権4種類(20,687個)	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。